



# あなたの「固定的役割分担意識」を確認しましょう

あなたの「性別」による固定的な役割分担意識がどのくらいあるかチェックしてみましょう！

- ① 女性が主に家事をやるのは当たり前のことだと思う。 はい ( )
- ② 男性が洗濯物を干したり、スーパーで買い物をする姿を見かけると「気の毒」だとか「かっこ悪い」と思う。 ( )
- ③ 地域の行事は男性が計画して、女性はお手伝いするのがよいと思う。 ( )
- ④ 市内の避難所での炊き出しは女性の役割だと思う。 ( )
- ⑤ コピーや計算などの事務は、女性の方が向いていると思う。 ( )
- ⑥ 男性が育児休暇を取るのをおかしいと思う。 ( )
- ⑦ 女性が嫌がっても、その場が盛り上がりれば性的ジョークを言ってもよいと思う。 ( )
- ⑧ 「男なんだから」「女なんだから」と日常的によく思ってしまう。 ( )
- ⑨ 結婚したら、男性の収入で家計を支えるべきだと思う。 ( )
- ⑩ 将来のため、男の子には勉強を頑張ってもらいたい、女の子はそこそこでよいと思う。 ( )



「はい」と思ったことはいくつありましたか??

0個の人	自分を大切にするように周りの人も尊重できるあなた。すべての人が輝く日々を送れるよう、多くの人にあなたの考えや思いを伝えてください。
1~5 個の人	様々な場面で、「 <u>今までの自分の考え方とは違うな・・・</u> 」と感じたあなた。ささいな疑問にも立ち止り、もう一度、考えましょう。小さな <u>気づき</u> の積み重ねが、 <u>だれもが</u> 住みよい男女共同参画社会をつくります。
6個 以上の人	従来の慣習やしきたりに無意識に縛られがちなあなた。「男らしさ」「女らしさ」で区分せず、「私らしさ」で考えてみませんか?きっと新しいあなたがみえてくるはずです。

だん じょ きょう どう さん かく  
**男 女 共 同 参 画** っ て、 な ー に ？

だんじょきょうどうさんかく せいべつ  
 「男女共同参画」は、性別に  
 かか かわりなく、いろん な こと に と  
 り 組 ン だ り、物 事 の 決 定 に 携 わ  
 っ たり する こと だ よ。

し 知 っ て る よ !  
 がっこう だんじょびょうどう  
 学 校 で も 「 男 女 平 等 」  
 っ て な ら っ た よ。

1

そう だ ね、  
 だんじょびょうどう かんが かた とうぜん  
 「 男 女 平 等 」 の 考 え 方 は 当 然  
 の こと だ け ど、社 会 に は ま だ ま  
 だ 「 男 女 平 等 」 で は な い 場 面 が  
 あ る ん だ よ。

どう して な の ？

2

おとこ しごと おんな  
 「 男 は 仕 事、女  
 は 家 事 ・ 育 児 」 な  
 どの 考 え が、無 意  
 識 の 中 に 根 強 く 残  
 っ て いる から ね。

ふ〜ん・・・  
 せいべつ やくわり  
 性 別 だ け で 役 割  
 を 決 め つ け る っ て、  
 へん かん  
 変 な 感 じ だ ね。

3

じゃあ、この 機 会 に  
 せいかつ なか だんじょきょうどうさんかく  
 生 活 の 中 の 男 女 共 同 参 画  
 に つ い て、一 緒 に 見 直 し  
 て み よ う か。

そう だ ね、  
 みじか  
 身 近 な と こ ろ か  
 ら 考 え て み よ う。

4

このパンフレットは、だんじょきょうどうさんかく かん いしき みじか せいかつ なか ぐたいいき じれい しょう  
 男女共同参画に関する意識や身近な生活の中にある具体的な事例を紹介  
 介 介 して います。自 分 自 身 の 生 活 を 思 い 浮 か べ な が ら、男 女 共 同 参 画 に つ い て 考 え て み ま し ょ う !



かじ かぞく しごと  
**家事は家族みんなの仕事**



しょくじ したく せんたく そうじ かじ  
 食事の支度や洗濯、掃除などの家事は、  
 わたし せいかつ か しごと  
 私たちの生活に欠かせない仕事です。

ひとり  
 一人ひとりができることをしながら、  
 かぞく きょうりやく あ かい  
 家族みんなで協力し合えば、きっと快  
 てき す  
 適に過ごせます。



こじん のうりやく せいかく かが せいべつ やくわり きめ だんせい  
 個人の能力や性格と関わりなく、“性別”によって役割を決め、男性・  
 じょせい い かた こていてき いしき こていてきやくわりぶんたん  
 女性の生き方を固定的にとらえようとする意識のことを「固定的役割分担  
 いしき い  
 意識」と言います。



こそだ たが きょうりやく ぶんたん あ  
**子育てはお互いが協力・分担し合うもの**

こそだ だんじょ とも せきにん も  
 子育ては男女が共に責任を持ち、  
 きょうりやく ぶんたん  
**協力・分担**しましょう。

か いっしょ あそ  
 おむつを替えたり、一緒に遊んだ  
 りなど、子どもとふれ合うことで、  
 こ あ  
 家族みんながかけがえのない時間を  
 かぞく じかん  
 共有できます。



せいべつ こてい じぶん い かた じゆう せんたく かい いくし  
 性別に固定されず自分の生き方を自由に選択できるよう、家事や育児な  
 だんせい じょせい とも きょうりやく ぶんたん せきにん わ あ だんじょ  
 どについて、男性・女性が共に**協力・分担**し、責任を分かち合う「男女  
 きょうどうさんかくいしき も  
 共同参画意識」を持ちましょう！



ひとり こせい ゆめ たいせつ  
一人ひとりの個性や夢を大切に

ひとり こせい ゆめ せいべつ  
一人ひとりの個性や夢は性別によ  
って左右されるものではありません。  
たいせつ こせい  
大切なことは、それぞれの個性を  
伸ばし、じぶん はっき  
自分らしさを発揮できるように  
することです。



かがや  
みんな輝いて！



ねやがわし かてい ちいき しよくば ぼ せいべつ かが  
寝屋川市では、家庭、地域及び職場などのあらゆる場で、性別に関わり  
なく、すべての人がお互いに人権を尊重し、一人ひとりがその個性と能力  
じゅうぶん はっき かつやく だんじょきょうどうさんかくしゃかい じつげん めざ  
を十分に発揮して、イキイキと活躍できる男女共同参画社会の実現を目指  
し、さまざま とりくみ すす  
し、様々な取組を進めています。

また、だんじょきょうどうさんかく かが かつどうきよてん だんじょきょうどうさんかくすいしん  
男女共同参画に係る活動拠点として「男女共同参画推進センター  
(ふらっと ねやがわ)」をせっち  
設置しています。

ねやがわしりつだんじょきょうどうさんかくすいしん  
寝屋川市立男女共同参画推進センター（ふらっとねやがわ）

〒572-0042 寝屋川市東大和町2番14号 産業振興センター5階 電話：072-800-5789

